



宮崎大学マガジン

【特集】とっても元気! 宮大チャレンジプログラム

地域デザイン講座
宮崎大学生協学生委員会
Topics & Information

吹奏楽で地域貢献プロジェクト
代表者所属: 農学部
構成員: 第53代宮崎大学吹奏楽部一同

就学児対象「コンサート」
演奏会をベースにした、地域交流や体験の場となる新しいコンサート

小さいうちから音楽に興味を持ってもらう
通して部員や他の子どもたちと交流してもらう

<p>楽器試奏</p> <p>管楽器 フルート・サクソ クラリネット トランペット 等</p> <p>打楽器 ドラム・シロフォン シンバル・マラカス 小物楽器 等</p>	<p>楽器制作</p> <p>ストロー笛・マラカ ス・段ボール太鼓な どの身近な素材で手 作り楽器を製作</p>
---	--

演奏曲目
アンパンマンのマーチ
さんぽ
勇気100%
踊るポンポコリン

演奏観察
下の4曲を演奏中、
お気に入りの楽器
の隣で鑑賞

指揮者体験
演奏した4曲の中
から希望する曲を
選んで、部員と一
緒に指揮を体験



西都市枠

平成30年度新設「特定地域枠
(西都市の地域活性化を目指した企画・活動)



優秀賞

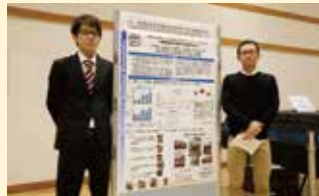
代表者所属:農学部

Look at the world, start with Saito.

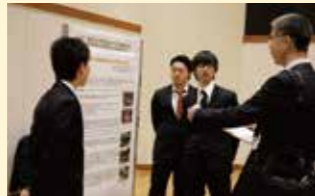
宮崎大学国際交流サークル「Miyazaki International Club (通称MIC)」のメンバーが、若者の国際化の促進を目的に、西都の高校生と宮崎大学の留学生の交流に取り組みました。海外の文化や宗教についての事前レクチャー、グローバル合宿、バスツアーの三段階で行い、この異文化交流によって、高校生の意識の変化が見て取れました。留学生との交流を通じて、新たな視点から西都市を見てもらったことも収穫の一つとなりました。

代表者 川口 虹穂

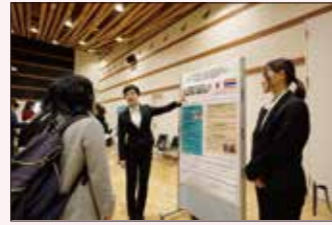
西都市の高校生が西都市にいながらも世界を視野に入れてもらいたいという目的で、この企画はスタートしました。事後のアンケート調査から、目的を達成し、西都市に貢献する事ができたのではないかと思います。MICメンバー自身も普段の大学生活では経験することのない苦難を乗り越えたことで大きく成長できたと確信しています。



■西都食材の魅力を科学する



■夏の工作合宿 & YTG



■PSU受け入れプログラム2
☆Make a bridge☆～看護で繋ぐ地域と世界～



■BTO (Bridge To the Ocean)



■広げよう都井岬の魅力
～御崎馬を囲む野生動物たち～



■宮大から地域活性戦略
～VRプロジェクト～



■「宮崎の農家に潤いを!水やりは、僕らにお任せ!!」



■みやたま救食プロジェクト

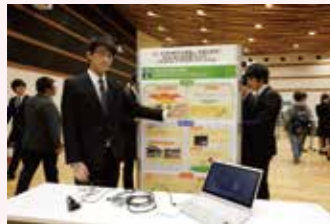


代表者所属:教育文化学部

学長賞

平成30年度

**とっても元気!
宮大チャレンジ・プログラム**



■宮崎の野生動物を調査し、家畜と農家に安全と安心をお届けしよう!



■第5回宮崎ひまわりキャンプ



■Sake valley Everybody Joyfully
～日南市酒谷地区地域国際化計画～



優秀賞

代表者所属:工学部

**目指せ!ポッチャ日本一!!
～行こう!2020年東京パラリンピックへ!～**

2020年東京パラリンピックの正式種目であるポッチャは、陸上のカーリングと呼ばれるスポーツです。地元選手から聞いたニーズを元に、障害者スポーツ普及支援、地元選手のサポートを目指し、工学部で学んだ知識を活用して選手に合わせてカスタマイズしたオリジナル用具の作成に取り組みました。オープンキャンパスでのポッチャの普及活動も行い、現在はポッチャの投球を行うロボットの製作に取り組んでいます。

代表者 田村 皓大

宮崎のポッチャ選手が2020年東京パラリンピックを目指していることを知り、その夢を応援したいと、1年間、この企画のために努力してきました。この用具を使い、宮崎県の選手が東京パラリンピックの大舞台で活躍できる日が来ることを夢みております。これからも出会った方々とのご縁を大切に、引き続き選手の支援をしていけたらと思います。



宮大、魅せ方改革

一学生の学生による学生のためのチャレンジ

代表者 寺本 安美香

宮崎大学には素晴らしい活動を行う学生がたくさんいます。しかし、そのことを知る機会は多くありません。宮大生の情報を受け取れる場をつくりたいとの想いから、この企画は始まりました。学内掲示や冊子を見た方から「こんなにたくさんの宮大生が活動しているなんて知らなかった」「この活動を応援したい」など、さまざまな反響をいただきました。また、7組の取材を通して彼らの熱い想いに揺さぶられ、私たち自身のやる気もかきたてられました。取材は毎回楽しくてしょうがなかったです。最後に、全力で取り組む彼らはカッコいい。そんな姿が撮りたくて、1日中かけてこだわった写真がいくつもあります。みなさんにかっこいい姿・想いが伝われば嬉しいです。

教育文化学部、農学部、工学部の6人のメンバーで、「宮崎大学生の活動を発信」する企画です。宮崎グルメのフリーペーパーを自作し配布している学生や、大学生向けのメイク講座を実施している学生など、自ら企画した活動に取り組む宮大生7組10名を取材し、発信。「彼らを目指したくなる」をコンセプトに、食堂横のインフォメーションスペースにパネルを掲示したほか、冊子にまとめて紹介しました。取材者からは「活動のモチベーションが上がった」「冊子をきっかけに新たなつながりができた」などの声があり、2号、3号の発刊も期待されています。



■吹奏楽で地域貢献プロジェクト



■遊んで学ぼう!未来の化学者たち!



■気まぐれサイエンティック
～會り立つ宝石Ver.～

宮崎大学生協学生委員会

(通称GI)

がオープンキャンパスをサポートしています

オープンキャンパスで 私たちを探してみてね!

GIは学生が運営している組織です。在学生向けにはスポーツ大会や健康フェスタを、新入生向けには新入生歓迎企画などを行っています。オープンキャンパスでは、受験のことや大学生の学生生活の実態についてなどを語ります!



何でも話せる説明会&交流会

高校生や保護者に、大学生活や施設、周りの環境などについてお話します。説明会後の交流会は、質問タイム。「推薦入試の面接ではどんなことを聞かれるの?」「一人暮らしの生活費はどのくらい?」「家事はちゃんとやってる?」などなど、何でも正直にお答えします。

宮大生のことがよ〜く分かる冊子を配布

1年間のキャンパスライフや、自宅生・1人暮らし生の主な1日、サークルなどのことをまとめた冊子を作っています。周辺のお店情報なども掲載している保存版です。



学生寮やアパートの見学会も予定しています。住人に説明してもらえるので必見です。

ドリンクの無料サービスも



そのほか
交通案内
中古品市
新入生歓迎企画
市内探索
バスツアー
学内ツアー
などを行っています。

楽しく充実した
宮大ライフを、
しっかり
紹介します!



GIメンバー 片岡拓海さん(工学部) 細井俊希さん(工学部) 手嶋理人さん(農学部)

UNIVERSITY OF MIYAZAKI

OPEN CAMPUS 2019

宮崎大学オープンキャンパス

8/9 FRI・10 SAT

見て聞いて体験して宮崎大学を知る

※事前申込が必要な体験コースもあります。



詳細はHPから



Study

テスト勉強

時刻は21:00ちょっと前、やっと静かになった?と思いきやどっと学生達が入ってきた!テスト勉強の学生でデザイン棟が一杯になったよ。これから深夜まで頑張るんだって!



宮大夕学講座

夕方18:30過ぎになると今度は、夜のイベント宮大夕学講座が始まったよ。学生・職員・市民・企業の人たちと色々な方が受講しにきてるね。地域デザイン講座は、市民にも開放して学び直し講義などもしているんだって!

START



MIYADAI・DISPLAY

時刻は8:30 地域デザイン棟の入口の大型DISPLAYがONされた!何でも大学内外の情報を伝える MIYADAI・DISPLAY と呼ばれる設備だそうだよ!部活やサークルの案内にも利用できるんだ!

創設1年を迎えた 地域デザイン棟は 365日、24時間開放



学生さん達にとっては、地域デザイン棟を活用することで、24時間充実した1日、1日を過ごすことができるんだ!24時間OPENにする大学側も思い切った決断だね。



学生たちが自由学習

学生証をかざして、中に入ってみると、たくさんの学生がいた。何でも間もなく定期試験があるので、宮崎大学の学生はここで自由に勉強できるんだって!なんと24時間フルオープン!365日開放なんだって!



宮崎TOPセミナー

ここ地域デザイン講座では、宮崎の26市町村の首長の話が聞ける「宮崎TOPセミナー」が開催されてるんだって。みんなで宮崎の各地を探索する「宮大ふるさと探検隊」の活動拠点にもなっているよ。地域に目を向けたいろいろな講座は面白そうだね!

Seminar



企業セミナー



宮崎の企業を知るWWC

13:00 今日のイベントはWeekly Work Caféという宮崎の企業と学生がリラックスしてコーヒーを飲みながら会社のことが聞けるセミナーだ。地域デザイン棟がCAFÉに変身!って感じだね。

Lunch



食堂に大変身

そろそろ、12:00お昼だね!またまたびっくり、この地域デザイン棟は飲食が自由なんだって。たくさんの学生・職員でランチができて。友達と一緒に楽しそう!

Interview 地域デザイン講座

「24時間自由に使える施設って、学生にとってはとても便利です。自宅に帰る時間があったり、時ってあるんですね(地域学部男子)」「土日も開放されているので、大学に来て居場所がある(工学部男子)」「宮大ふるさと探検隊も企画してくれて、宮崎のいろいろな所を探検したよ(農学部女子)」

宮大ふるさと探検隊



自由に使える

クリスマス番外編 WINTER



冬になると地域デザイン棟の建物とその周辺に、青と白のLEDを使ったイルミネーションが点灯するよ。宮崎大学の学生、職員にくつろぎと楽しさを提供しているよ。12月には、約1000個の風船を飛ばして、銀行のCM作りにも協力したみたい。なんだか、ワクワクするね!

地域デザイン棟 DATA

- 利用者 月平均 2,000人施設を利用 [累計: 29,000人(2017/10/31~2019/01/31)]
- 宮崎大学図書館まで徒歩45秒 大学生協まで徒歩20秒 大学食堂まで徒歩15秒 学生支援課まで徒歩15秒
- 創立330記念交流会館まで徒歩20秒 地域資源創成学部/教育学部から徒歩2分 農学部/工学部から徒歩1分
- 広さ 約380㎡ 高さ 約5m



宮崎TOPセミナー ～県内26市町村の首長が熱く語る～

宮崎の26市町村長が地域の現在・未来を90分の講義で語りまします。今年度から市長の講義になります。より詳しく宮崎を知り、活躍の場を宮崎に見出すために非常に有効なセミナーです。



- 4月22日(月) 都城市 16:40～18:10
- 5月31日(金) 西都市 16:40～18:10
- 6月26日(水) 日向市 16:40～18:10
- 7月10日(水) 日南市 16:40～18:10

場所:地域デザイン棟(木花キャンパス)
お問合せ先:地域デザイン講座 ☎0985-58-7884

まちなかキャンパスリニューアル

これまで利用していただいていた方々の声を反映して、奥のスペースと手前のスペースとの間にパーティションを設置するリニューアル工事を行い、更に使いやすくなりました。様々なイベントが行われる新しくなったまちなかキャンパスに、是非一度お越しください。



お問合せ先:産学・地域連携課地域連携係
☎0985-58-7188
E-mail:machinaka@of.miyazaki-u.ac.jp

Event

●日程等は今後変更になることがあります。詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.miyazaki-u.ac.jp/event-calendar.html>



宮大夕学講座 ～時代の“潮流と深層”を読み解く～	日時:4/11(木)～7/31(水) 18:30～20:30 場所:地域デザイン棟	地域デザイン講座 ☎0985-58-7884
COC+ Weekly Work Café ～学生が企業を知る×企業が学生を知る～	日時:5～7月のうち毎月1回程度開催 14:00～18:00 場所:地域デザイン棟他	みやざきCOC+地元定着推進室 ☎0985-58-7868
公開講座 宮大だれやみ講座	日時:5/10(金)～7/12(金) 18:00～20:00 場所:まちなかキャンパス	産学・地域連携課地域連携係 ☎0985-58-7188
公開講座 農学部田野フィールド ～ミツバチとハチミツについて知ろう～	日時:5/25(土) 10:00～12:00 対象:小学生(高学年)以上 場所:農学部田野フィールド	農学部田野フィールド ☎0985-86-0036
宮崎大学吹奏楽部 第33回サマーコンサート	日時:6/8(土) 開場18:00 18:30～20:30 場所:宮崎市清武文化会館半九ホール	宮崎大学吹奏楽部 ☎080-6468-7316 ✉miyadai.brassband@gmail.com
公開講座 フルマラソンを走ろう♪ 【教育・学生支援センター特別教授 谷口 浩美】	日時:6/8(土)～9/28(土) 9:00～11:30 場所:地域デザイン棟他	産学・地域連携課地域連携係 ☎0985-58-7188
公開講座 住吉フィールド(牧場) ～牛にさわって、トラクタに乗って、牧場を体験しよう～	日時:8/6(火) 9:00～12:00 対象:小学生 場所:農学部住吉フィールド	農学部住吉フィールド ☎0985-39-1034

社会医療法人 耕和会
介護老人保健施設
あおしまのいえ

●入所サービス
●短期入所サービス
●通所サービス

あおしまのいえでは、利用者様、職員がふれあい、心身の健康を守るお手伝いをしています。

療養室

食堂・ダイニング

一般浴室

特別浴室

〒889-2162 宮崎県宮崎市青島4丁目6番3号
TEL(0985)65-1122 FAX(0985)65-2110

社会医療法人 耕和会 ■ 迫田病院 ■ 宮崎赤江在宅介護支援センター ■ ほほえみ保育園 ■ 介護老人保健施設 サンヒルぎよたけ ■ グループホーム 太陽の丘

*この欄は、広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

宮崎大「名誉博士称号授与式」を挙

1月28日、宮崎大学創立330記念交流会館において、米良充典氏(米良電機産業株式会社代表取締役社長)に対する宮崎大学名誉博士称号授与式を挙りました。宮崎大学では、教育研究等の進展に顕著な功績があった方に対し、名誉博士の称号を授与することとしており、米良氏が統後の宮崎大学では第一号の名誉博士となります。米良氏は現在、経営協議会委員、地域資源創成学部外部評価委員として宮崎大学の運営に協力しているほか、宮崎大学創立330記念事業支援の会長として、記念事業にも支援いただきました。平成29年には「地域デザイン講座」及び「地域デザイン棟」を寄附され、宮

崎大学と地域との交流の拠点、人材育成の資源として活用されています。池ノ上克学長は、「大学のために多大な貢献をいただいたことに感謝している。名誉博士の称号を授与できることは大学として大きな喜び」とあいさつ。米良氏は「今後も大学との連携を深めながら、学生のためになるよう貢献していきたい」と語られました。同日は、称号授与式に併せて、米良電機産業株式会社への紺綬褒章伝達式並びに感謝状贈呈式も開催されました。



「木花キャンパス構内駐輪場の放置自転車クリーンアップ大作戦」を実施

学生ボランティア及び大学当局による「学生が大学で生活する上で不便なことや改善したい事項をどのように解決していくか」をテーマにした基礎教育科目の一環として、「放置自転車クリーンアップ大作戦」を11月12日～14日の期間に実施しました。長い間放置された所有者不明の自転車やバイクに対し、約1か月をかけて学生・教職員への周知や撤去告知札の取付けを行い、取組への理解を求めました。その結果、かつての整然とした駐輪場の姿を取り戻すことができ、学生が自主的に課題解決する実践教育としても大きな意味をもつ取組となりました。



日緬共同シンポジウム2019を開催

宮崎大学では、世界各国の諸機関との連携・協力を推進する中で、ミャンマー連邦共和国を重点国の1つと位置づけ、様々な取組を行っています。ミャンマー教育省とは、平成30年9月27日に池ノ上学長一行がネピドー市を訪問し、高等教育局と大学等間交流協定の締結が行われました。1月22日、ミャンマー教育省技術職業教育局局長、高等教育局局長及び副局長が宮崎を訪問し、シンポジウム「日本とミャンマーにおける学術交流の発展を目指して」を開催しました。



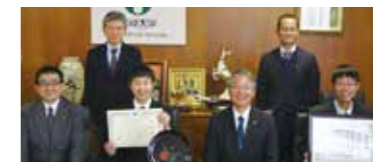
第8回宮崎大学ホームカミングデイを開催

12月15日、宮崎大学創立330記念交流会館にて、「第8回宮崎大学ホームカミングデイ」を開催しました。歓迎式典では、アカベラサークル「B.O.I」による演奏や各同窓会の紹介、現役学生による学生生活発表、教育学部の中村佳文教授による、「若山牧水の朗誦性と声の近代」と題した研究発表が行われました。午後からの懇親会では、宮崎大学本格焼酎「薫陶」も振る舞われ、卒業生43名を含む総勢94名が学部の垣根を越えた交流を行いました。



学生サークル「びいだま」が宮崎県「明日のみやざきづくり」受賞

3月5日、20年を超える間、障がい児への学習指導や、動物を使ったふれあい活動を行っている学生のボランティアサークル「びいだま」の細谷奎伍さん(教育学部2年)と顧問の井田隆徳准教授が学長室を訪れ、宮崎県の「明日のみやざきづくり」社会貢献部門で表彰されたことを報告しました。池ノ上学長からは「地域に貢献する大学として大変誇らしい取組であり、これからも頑張ってください」と激励の言葉がかけられ、細谷さんは「これからも子ども達とのふれあいを大切にして活動を続けていきたい」と意気込みを語りました。



宮崎大学で起こった出来事をご紹介します!
2018年11月～

「みやざき『子どもの貧困と教育』フォーラム2018」を開催

「みやざき『子どもの貧困と教育』フォーラム2018」を12月16日に開催し、一般参加者や学部生、児童養護施設や里親団体の関係者ら136人が参加しました。奨学金受給者のスピーチや問題解決に向けたパネルディスカッションを通して、社会的養護下における子どもたちの未来について議論しました。フォーラムの後援を行った「宮崎県の子どもの貧困に関する連絡推進協議会」は、児童養護施設や里親家庭などの社会的養護のもとで育つ子どもたちの、大学や専門学校への進学をサポートする給付型奨学金「みやざき子ども未来奨学金」を創設しています。



「キャラいも 宮崎のおやつ」が誕生

地域資源創成学部企業マネジメントコースと株式会社イトは、2017年度後期のゼミ活動において、大学生を対象としたマーケティング調査を連携して実施しました。株式会社イトでは、その調査結果をもとに、プレーン、マンゴー味それぞれを小袋に入れた2種類のお土産を開発。宮崎大学生協での販売を開始し、宮崎空港やJR宮崎駅などのお土産販売店でも販売されています。プレーン、マンゴー味ともに、小売価格は777円(税込み)。



セミナー
イベント
会議に

[使えるネ 宮大!]



■ 宮崎大学まちなかキャンパス

宮崎市若草通に宮崎大学まちなかキャンパス(高等教育コンソーシアム宮崎事務局分室も入居)を開設しています。職員が常駐しており、どなたでもご利用いただけます。

お問い合わせ先:

研究国際部産学・地域連携課地域連携係

TEL: 0985-58-7188

E-mail: machinaka@of.miyazaki-u.ac.jp



■ 創立330記念交流会館

本学学生へのコミュニケーションスペースの提供、学会、講演会、シンポジウム、会社説明会など、地域における生涯学習の振興の一助ともなり得るコミュニティセンターとしてご活用いただけます。

お問い合わせ先:

学生支援部教育支援課総務係

TEL: 0985-58-7427

E-mail: 330kinen@of.miyazaki-u.ac.jp



■ 講義室・会議室など

講義室や会議室は、授業などに支障の無い範囲で使用することができます。6人収容の会議室から350人収容できる大講義室まで、全部で90室ございます。まずは、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先:

施設環境部企画管理課資産担当係

TEL: 0985-58-7997

宮大 講義室 貸出

検索

HPでは料金をご確認いただけます

ご利用は無料! スマホでかんたん決済! お支払いがもっと便利に!!
みやぎんPay



Point 1

**どこでも
かんたん決済**

Point 2

**バーコードを
スキャンするだけ**

Point 3

**利用はもちろん
無料**

※裏面に「payB」の表示がある振込票がお取り扱いいただけます。

お問い合わせはお近くの宮崎銀行の窓口へお気軽にどうぞ

※アプリのご利用は無料ですが、通信にかかるパケット代は別途お客さま負担となります。

**まずは「みやぎんPay」
アプリをダウンロード**



iPhoneの方は
コチラ→

Download on the
App Store



Androidの方は
コチラ→

Get it on
Google Play



※Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。APP Store は Apple Inc. のサービスマークです。

※Google Play ロゴは、Google Play Inc. の商標です。

※この欄は、広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

広告



宮崎大学公式フェイスブック

みなさんからのたくさんの「いいね!」をお待ちしております。



Myaoh.TV

公式Youtubeチャンネルで宮大がわかる動画が500本以上!

宮崎大学広報誌『宮崎大学MAGAZINE』2019 vol.31 [発行日]平成31年3月31日

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/>

[編集発行]国立大学法人宮崎大学 広報企画室 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 (0985)58-7114

本誌を読んでのご感想などご自由にメールでお寄せ下さい。✉ kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

*この宮崎大学MAGAZINEは、一般の方々を対象に宮崎県庁や県内の各市町村役場、図書館、道の駅、銀行などで配布しています。バックナンバーは本学ホームページをご覧ください。



大豆油を主成分としたインキを使用しています

*本誌掲載の記事・写真・イラスト・ロゴ等の無断転載を禁じます。